

平成 14 年 4 月 18 日

各 位

上 場 会 社 名	タ カ ノ 株 式 会 社
本 店 所 在 地	長 野 県 上 伊 那 郡 宮 田 村 137
代表者の役職氏名	代表取締役社長 鷹 野 準
コ ー ド 番 号	7885 東証第二部
決 算 期	3 月 31 日
問 い 合 わ せ 先	常 務 取 締 役 野 溝 郁 文
T E L	(0265)85-3150

製品自主修理・交換等に伴う特別損失に関するお知らせ

当社が製造し、東洋エクステリア㈱（現在はトステム㈱）に販売している車庫用はね上げ式門扉「オーバードア」（エクステリア製品）において、アーム取付部品が使用中に破損し、最悪の場合門扉が落下するということが判明したため、東洋エクステリア㈱が 2001 年 6 月より部品の無償交換を行ってまいりました。

また、当社が製造し、コクヨ㈱に販売している会議用椅子「コルサチェア」（オフィス家具製品）において、背の溶接部分に不具合がまれに発生することが判明したため、コクヨ㈱が 2002 年 3 月より製品の無償交換を行ってまいりました。

この度、上記交換に係る費用額および当社負担割合の見通しが明らかになったため、特別損失計上額を算出した結果、下記の通りとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 14 年 3 月期末における当該発生事実に係る特別損失計上額

(A) 平成 14 年 3 月期末の部品・製品無償自主交換に伴う特別損失の総額	602 百万円
(B) 平成 13 年 3 月期の純資産の額 (A／B×100)	23,261 百万円 (2.6%)
(C) 平成 13 年 3 月期の経常利益額 (A／C×100)	2,238 百万円 (26.9%)
(D) 平成 13 年 3 月期の当期純利益額 (A／D×100)	1,186 百万円 (50.8%)

2. 今後の見通し

(1) 業績の見通しについて

業績の見通しにつきましては、平成 14 年 3 月期に特別損失として 602 百万円を計上する予定であり、業績予想の修正につきましては、本日付で別途平成 14 年 3 月期通期（平成 13 年 4 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日）業績予想（単独・連結）の修正を発表しております。

(2) 今後の特別損失発生の見通し

エクステリア製品については、現時点、大方の交換が終了しており、オフィス家具製品については、今後発生すると思われる費用を見込み、損失額を算出しているため、平成 14 年 3 月期以後の損失発生はごく軽微なものとなる予定であります。

以 上